

長期総合計画中間見直しの視点

施策 1-4 安心な住宅の整備

【関連施策】
 4-2 地域福祉の充実
 4-5 高齢者福祉の充実
 6-1 安全安心な生活空間の形成

望ましい姿 高齢な住宅を積極的に直す

取組方針

取組方針・現況と課題

- ①適正な管理戸数を維持し、「新居浜市公営住宅等長寿命化計画[※]」等により計画的な建替を行い、住宅のセーフティネットとしての機能を高めていきます。
- ②耐震性やバリアフリー性能等、基本的性能が確保されたものとして維持管理されるよう、個々の老朽住宅の状況に応じて、計画的な改修・修繕を適切に実施します。
- ③入居制限を受けやすい高齢者世帯等の住宅の確保に努めます。
- ④民間木造住宅における耐震改修の必要性を啓発し、向上を図ります。

現況と課題

- ・新居浜市の公営住宅等の全体管理戸数は、2,080 戸です。ついて、計画的な建替等による良質な公共賃貸住宅の確保を図ります。
- ・新居浜市の管理する公共賃貸住宅のうち 60%以上が昭和 54 年以前建設の築 30 年以上経過した住宅です。これらの老朽施設について、計画的に予防保全的な維持管理を推進することにより長寿命化を図りライフサイクルコスト[※]の削減が重要な課題となっています。
- ・急速に高齢化が進む中、不足する高齢者用住宅の整備が課題となっています。
- ・民間住宅の耐震性確保について関心が高まっているなか、新居浜市では平成 16 年度より民間木造住宅の耐震診断に対する補助制度を実施していますが、年度毎の目標数の達成には至っていません。

社会情勢の変化や時代の要請に対応するため、時点修正を行い、より適切な表現に改める。

活動指標と計

活動指標

	0 棟	20 棟
■公営住宅の耐震化工事実施棟数（累計）	(平成 21 年度)	
■民間木造住宅耐震診断補助	5 戸	25 戸
■民間木造住宅耐震改修補助	(平成 21 年度)	

成果指標と目標値

成果指標

■公営住宅ストック [※] の耐震化率		
■高齢者円滑入居賃貸住宅の登録件数（累計）	4 件	10 件
	(平成 21 年度)	
■民間木造戸建住宅の耐震化率	48.5%	80.0%
	(平成 20 年度)	

活動指標・成果指標

- ・原則として変更しない。ただし、目標を達成している指標等については上方修正を検討する。
- ・これまでにない新たな取組については、必要に応じ指標を設定する。

フィールド 1 : 快速交流

基本計画項目・主な取組内容

取組方針に基づく基本計画・主な取組内容

基本計画	重点	主な取組内容
1-4-1 公営住宅等の整備	○	・老朽化した公営住宅の計画的な建替
1-4-2 住宅及び住環境の整備		・公営住宅の計画的な耐震改修・修繕
1-4-3 高齢者の住宅の確保		・高齢者向け優良賃貸住宅 [※] 建設推進のための支援
1-4-4 住宅・住環境の防災性の向上		・民間木造戸建住宅の耐震性能向上のための支援

協働のまちづくりのための取組

現計画における施策体系及び事業体系を維持するものとするが、新たな取組については、必要に応じ「基本計画」に適切に盛り込む。

を実施し安全性の確保に努めるとともに住環境の改善を図ります。防災性能の向上を図ります。適切な登録等を行い、高齢者の居住の安



▲新しく改修された外部物置（住環境の整備）

▲共用階段に整備された手摺（バリアフリー）

現計画策定以降に策定された各種計画やビジョン等については、総合計画において明確に位置付ける。

各種計画・ビジョン等

個別計画

- ・新居浜市公営住宅ストック総合活用計画 平成 15 年度策定
- ・地域住宅計画【新居浜市】 平成 18 年度策定
- ・新居浜市公営住宅等長寿命化計画 平成 23 年度策定予定

快速交流